

R32冷媒採用 冷凍/冷蔵ZEASシリーズ2～10馬力 発売のご案内

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素はダイキン中低温機器に格別のご愛顧、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、2025年11月より、R32冷媒を採用した「冷凍/冷蔵ZEAS(ジラス)」シリーズを発売いたします。当初の発売予定日よりお待たせしてしまい、ご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。今後も様々なニーズにお応えする商品開発に努めて参りますので、益々のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

敬具

－ 記 －

【発売機種】 新機種:2～10馬力

冷凍/冷蔵ZEASシリーズ(冷媒:R32)

販売再開:15/20馬力

冷凍/冷蔵ZEASシリーズ(冷媒:R410A)

【発売時期】 2025年11月4日(火)

【価格】 現行機比 約150～200%

【商品特長】

①環境性

- 1) 低GWP冷媒:現行のR410Aと比べ、地球温暖化係数(GWP)は約1/3。
- 2) 省エネ除霜:現行機同様、逆サイクルインバーターホットガス除霜採用で電気ヒータ除霜に比べ、消費電力量を約1/3へ抑制。

②基本性能の向上

- 1) 冷却能力の向上:熱交換器の最適化・新型圧縮機の搭載により、
現行冷凍5馬力と比較して 冷却能力 約5%※1 向上。
- 2) ラインアップの拡充:冷凍ZEASシリーズはワイドレンジタイプ(冷凍・冷蔵兼用)の小容量(2・3・4馬力)タイプを追加し、庫内使用温度下限:-30℃※2 まで拡張。

③経済性

施工部材費の低減:他社採用のR448A・R463Aに比べ、冷媒単価 約30%以上※3 削減。
さらにR448Aに対しては、銅管材費 約10%以上※4 削減。

④省管理

- 1) 管理工数の削減:冷蔵ZEASはアシスネットサービスとの組合せでフロン排出抑制法で義務付けられた簡易点検を自動化。(全機種対応)
- 2) 10馬力が7.5kw未満のため、定期点検が不要。
- 3) 多彩なリモコン機能:庫内の温度推移がわかるトレンドグラフや機器運転状態をリモコン1つで確認可能。

⑤安全対策

手配工数の削減:庫内ユニットに冷媒検知器、遮断装置を標準搭載。『日本冷凍空調工業会ガイドライン※5』に準じた微燃性冷媒の安全対策に必要な部材の手配不要。万が一の冷媒漏洩検知時には、リモコンのバックライト発光・ブザー鳴動でお知らせ。

【製品イメージ】



※1 冷凍5馬力モデルであるR32冷媒のモデルチェンジ機(LSVFR5A)とR410A冷媒の従来機(LSVFP5CA)の比較。

条件:外気温度32℃、庫内-20℃、配管長5m、電源周波数60Hz

※2 現行機2・3馬力は設定温度下限-25℃まで

※3 当社調べ

※4 冷凍10馬力モデル、配管長50mにて当社試算

※5 詳細は、日本冷凍空調工業会「JRA GL-18」「JRA GL-20」を参照